

## ダバオ日本人コミュニティー100周年記念事業 日本企業によるブース展示等(フィリピン・ダバオ)

開催日： 令和元年10月4日(金)～6日(日)

場 所： SM-Lanang(ショッピングモール)

主催： ダバオ日本人コミュニティー100周年事業実行委員会

後援・協力： 在ダバオ日本国総領事館、ダバオ市、北九州市(環境姉妹都市)、ダバオ市商工会議所

在ダバオ総領事館

### 【概要】

●ダバオは戦前約2万名の日本人が居住していた日本との縁が深く、ドゥテルテ大統領が長年市長を務めた。ダバオ地域は急速な発展、豊富な天然資源や労働人口、地域のハブとしても注目の的。中国は同大統領就任後の2018年10月にダバオ総領事館を設置、我が国も2019年1月に領事事務所を総領事館に格上げ。

●2019年は日本人のダバオ定住約100年、また、総領事館格上げが行われたことから、「ダバオ日本人コミュニティー100周年記念」として、日本企業紹介のためのブース展示、日本文化紹介(伝統文化・クールジャパン)、日本食紹介からなる大規模行事を開催。

●本件記念事業はサラ・ドゥテルテ市長、北九州市北橋市長らが出席。ブース展示では48のブースを設置し、日本関係団体及び日本企業(自動車、家電、食品、日常生活品、観光事業、インフラ事業など)による展示を実施。日本食コーナーでは日本の「B級グルメ」を中心として紹介。フィナーレの盆踊り大会は3000名近い市民が参加。

●会場はショッピングモールが無償提供。小児がん施設や孤児院の子供達を招待するチャリティー事業としての性格を併せ持つイベントとして実施。

